

雪嶺集

〈宮坂静生鑑〉



崖 下

小林 貴子

天てんの川かわ枯野の色を昂らす（奈良県天川村）
冬麗の柱を巻きて上る龍
石船に地藏尊乗せ竈被
蟻螂の卵囊形やログハウス
崖下の家が好きなり漱石忌
圏外へ出でてもみたし煤籠
駅を出で襟を立てたる別れかな
結界の何も写さず初鏡
あらたまの鈴はさなぎの形なり
滝凍り巖は鼓動打ちてをり